



【この前々日、バンコクでは爆弾事件があったばかり。でも、ここは遠く離れて平穏そのものである】

いつものガソリン・スタンドである。

週に1～2回の立ち寄りとなるが、これが楽しみとなった。

それは、運転手タナサック君による車中特訓が功を奏し、私のタイ語も少し通じるようになったからである。

まず、ここに入るなり、助手席のウィンドーを一杯に開け、タナサック君の見守るなか、「ガオヌン（91）デンタム（満タン）」と叫ぶ。

そしたら、ニコッと笑って、ちゃんと、91番（無鉛ガソリン）の給油作業が開始されるから面白い。

そして、給油中に小さい声で「ボアクン・スワイ（君たち可愛いね）」と言えば、「カップンカー（ありがとう）」といってニコッとするから、また、面白い。

今日は、仲良しの3人が揃い、タイ式の挨拶できめてくれた。

この子たち、本当に素直で可愛いのだ。